

中期経営計画における経営目標・経営指標の進捗状況

法人名等		目標の内容・実績		
【法人名】 公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団	目標	発掘調査事業収益	遺跡見学会及び公開セミナー実施回数	ホームページ・SNS等アクセス数
		国及び埼玉県等の契約金額の合計	遺跡見学会及び公開セミナーの合計	ホームページアクセス数及びSNSフォロワー数等の合計
		【令和5年度目標】 984, 844千円	【令和5年度目標】 5回以上	【令和5年度目標】 85, 650件
		【令和6年度目標】 984, 844千円	【令和6年度目標】 5回以上	【令和6年度目標】 130, 100件
		【令和7年度目標】 984, 844千円	【令和7年度目標】 5回以上	【令和7年度目標】 148, 750件
	各年度の実績	【令和5年度実績】 893, 768千円	【令和5年度実績】 5回	【令和5年度実績】 112, 897件
		【令和6年度実績】 933, 224千円	【令和6年度実績】 5回	【令和6年度実績】 165, 132件
		【令和7年度実績】	【令和7年度実績】	【令和7年度実績】
	【中期経営計画の期間】 令和5年度～令和7年度			
	法人による自己評価	令和6年度の発掘調査事業収益は、当初の見込みから調査工程が見直されたことなどの影響により、全体的には目標を達成することができなかった。 今後も継続的に発掘調査が確保できるように、県や関係各所と事業の平準化についてしっかりと調整を行い、埋蔵文化財の発掘調査を進めていきたい。	令和6年度は、遺跡見学会等を5回行うことができた。 今後も法人の事業内容を広く県民に伝える場として、積極的に催しを開催し、埋蔵文化財の普及・啓発に取り組んでいく。	HPIに関してはイベントのみならず、日々の発掘成果や刊行物の公開など当法人の各部署に関わる内容を掲載していることもあり、多方面からのアクセスがあったと考えられる。 またSNSに関しては、発掘現場の日常や話題をユーモラスに切り取った内容などを定期的に配信したことや、チラシやポスターにQRコードを掲載したことなどにより、フォロワーの継続的な増加につながった。 今後も広報としての役割にとどまらず、当法人の業務を広くPRする役割としても積極的に活用していきたい。